

入込車両数等調査結果

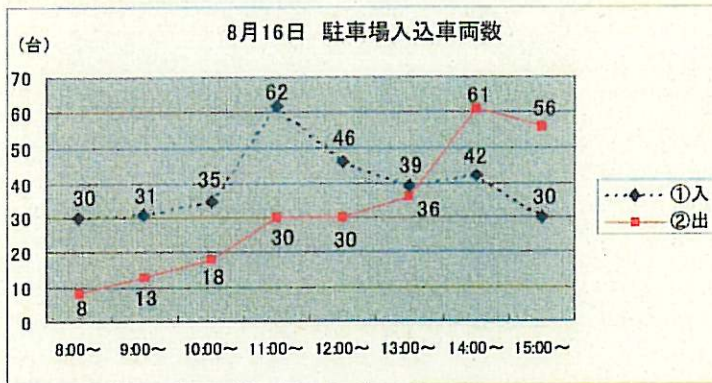
利用実態ならびに混雑が予想されるお盆と秋の紅葉シーズンにおける入込車両等の動向を把握するための調査を行った。

<調査概要>

内容：駐車場への入込車両台数、路肩駐車車両台数、ドライブウェイ基点交通量、ドライブウェイ・山上駐車場間車両滞留状況、駐車場への入込者数、西大台利用者数などについて調査を行った。

日時：8月16日（土） 天候：雨（ピーク時の悪天候データとして分析）
 10月11日（土） 天候：雨（ピーク時の悪天候データとして分析）
 10月18日（土） 天候：晴（ピーク時のデータとして分析）

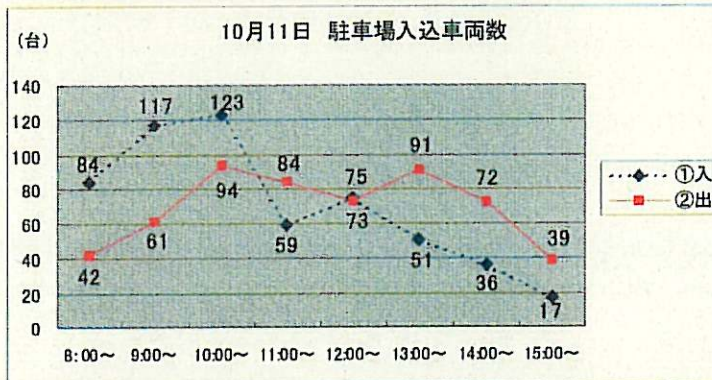
(1) 駐車場入込車両台数



8月16日（土）8：00～16：00

<計 入場車 315 台、退場車 267 台>

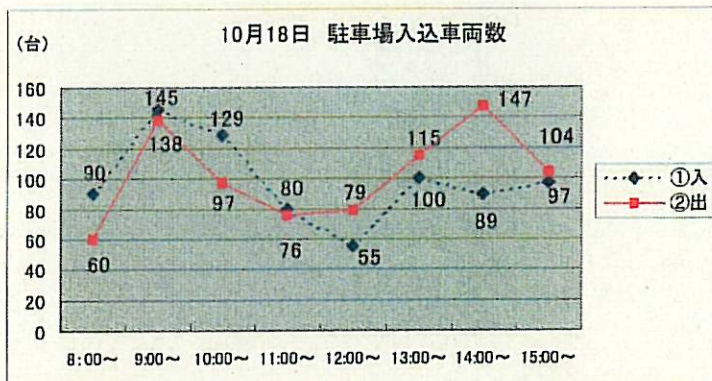
11:00～12:00 ごろ入場車がピークを迎えたが、1日を通して車両数の変化は比較的小さかった。



10月11日（土）8：00～16：00

<計 入場車 562 台、退場車 556 台>

午前の早い時間帯から1時間あたり100台を越える入場者があるが、天候回復の兆しがなく、多くの車が早々に引き返し、10:00～11:00をピークにしてその後は伸びなかった。



10月18日（土）8：00～16：00

<計 入場車 785 台、退場者 816 台>

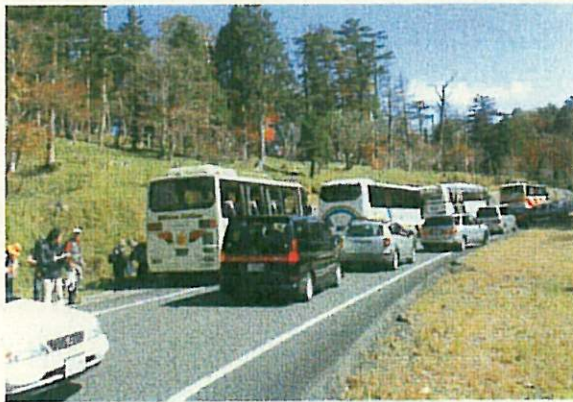
午前8時の時点で駐車場がほぼ満車となり、入場車はすぐにUターンしてドライブウェイの路肩に駐車したり駐車場内の駐車スペース以外の空間に無理な駐車をしたりすることが多かった。

(2) 路肩駐車車両調査

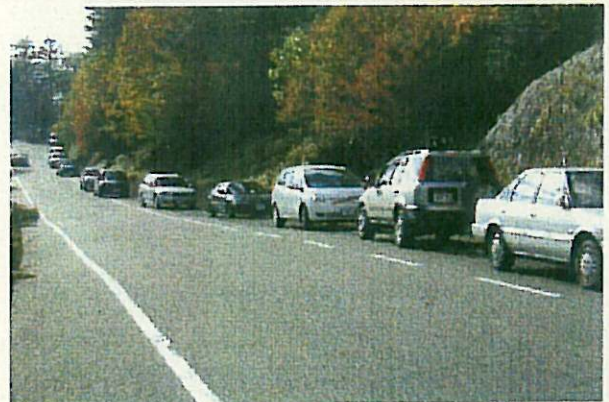
混雑による問題が最も多く発生した10月18日のデータを取り上げると、最も路肩駐車が多かったのは12:30~14:00の調査時であり、2km地点までに420台以上の路肩駐車を確認された。また、その中には観光バスが13台含まれていた。観光バスが山上駐車場に入れず、ドライブウェイ沿いに駐車して待機せざるを得ない状況であった。乗客は降ろされた地点から徒歩で山上駐車場をへ向かった。多くの歩行者による交通安全上の課題も大きかった。

路肩駐車台数(台)

時間帯	0-1km	1-2km	2km 以遠	計
9:00-10:00	103	2	-	105
10:00-11:00	174	10	-	184
11:00-12:30	307	59	-	366
12:30-14:00	264	158	2	424
14:20-15:20	196	96	-	292



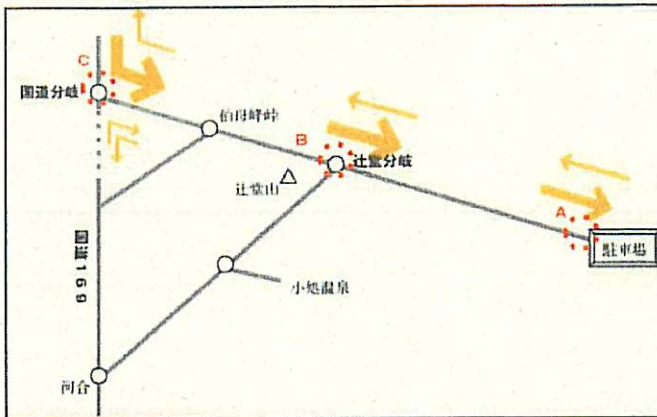
ドライブウェイの途中でバスから降りて歩く来訪者と待機するバス



列をなして連なる路肩駐車車両

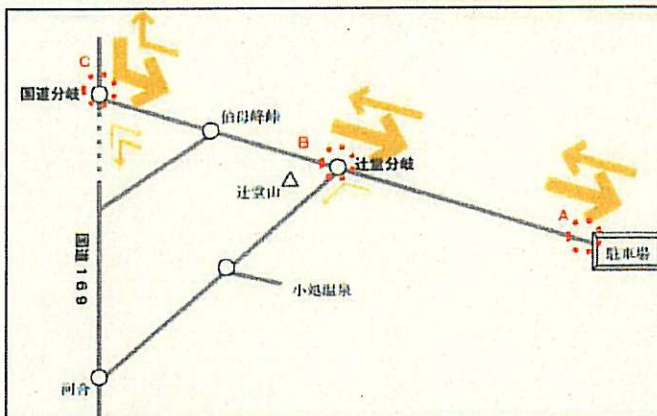
(3) ドライブウェイ基点交通量調査

8月16日(土) 8:00~16:00



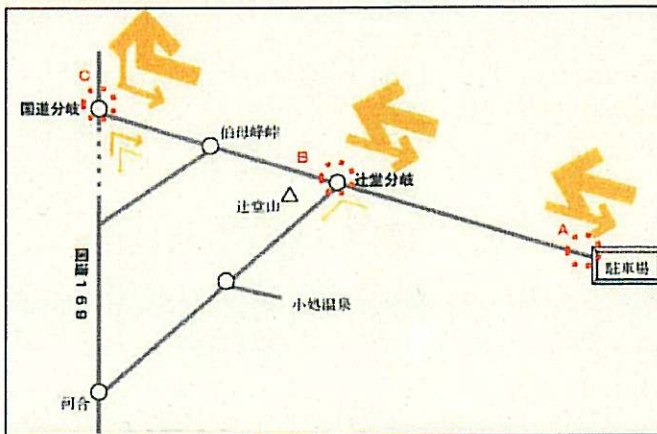
<9:00~10:00>

大台ヶ原へ向かう上りの車両が多く、国道分岐で北の奈良大阪方面からの車がほぼそのまま山上駐車場まで流れていることが分かる。



<12:00~13:00>

奈良・大阪方面の上りの車が多いが、下りの車両も増加してきている。
辻堂分岐地点では、上りの車両も下りの車両も直進することがほとんどである。大台ヶ原から小処方面へ下る車両は駐車場退場車両数の11%、小処を通過して大台に向かう車は駐車場入場車両数の1%弱である。



<15:00-16:00>

下りの車両が急増している。上りよりも時間帯が集中していることが分かる。この時間帯でも大台ヶ原へ向かう車両が20~30台ある。

10月11日(土) 8:00~16:00

午前9時~10時ごろに大台ヶ原へ向かう車両が一時間に108台を数え、ピークをむかえた。しかし、天候が回復しなかったため、10時以降、大台ヶ原へ向かう車は減少した。

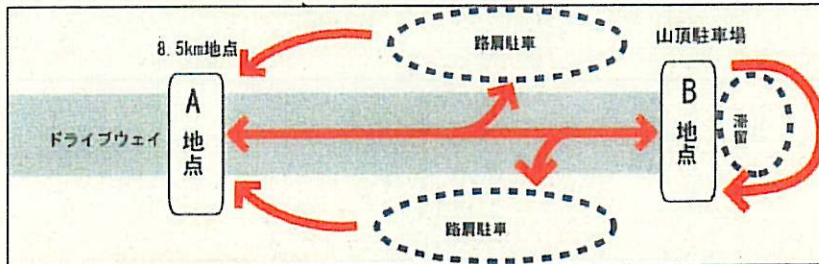
辻堂分岐地点でも午前に上りの車両のピークを迎えた。

大台ヶ原からの下りの車両で、小処方面へ向かう車両は駐車場退場車両数の16%であった。

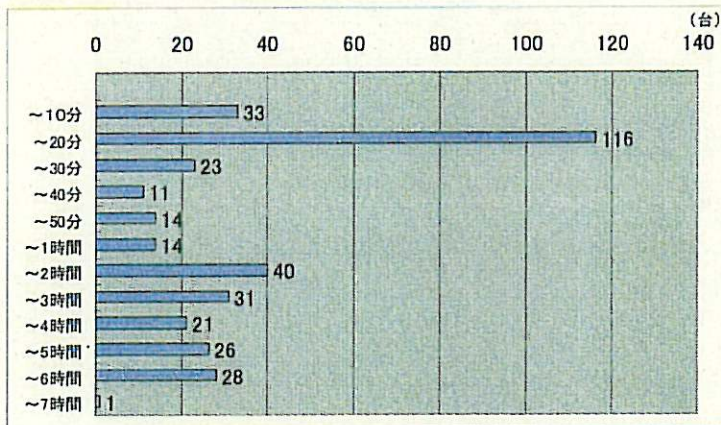
(4) ドライブウェイ・山上駐車場車両滞留調査

10月18日(土) 8:00~16:00

天候が良く、混雑が予想された10月18日の調査では、車両の滞留の様子やドライブウェイ通過にかかる所要時間などを把握するため、駐車場からドライブウェイを8.5km地点(A地点)と山上駐車場(B地点)の2箇所で通過交通の量と車両ナンバーの記録を行った。



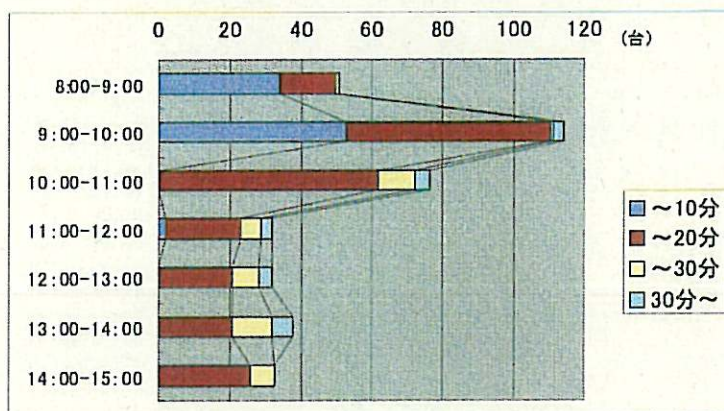
①山上駐車場で滞る時間



山上駐車場は午前8時の時点でほぼ満車となり、その後入場する車両は、駐車場を一周して退場したり、駐車スペース以外の場所に駐車していた。

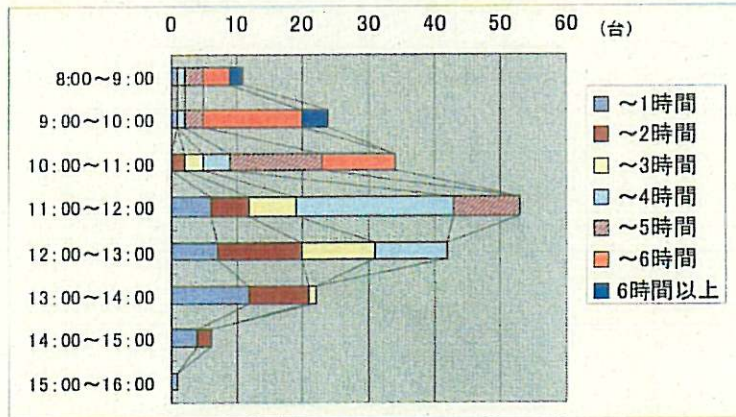
滞在時間は20分が最も多い。これは、駐車場を一周見渡してから、満車のためドライブウェイへ引き返す車両が多かったためであると考えられる。

②A地点からB地点まで(上り)の所要時間



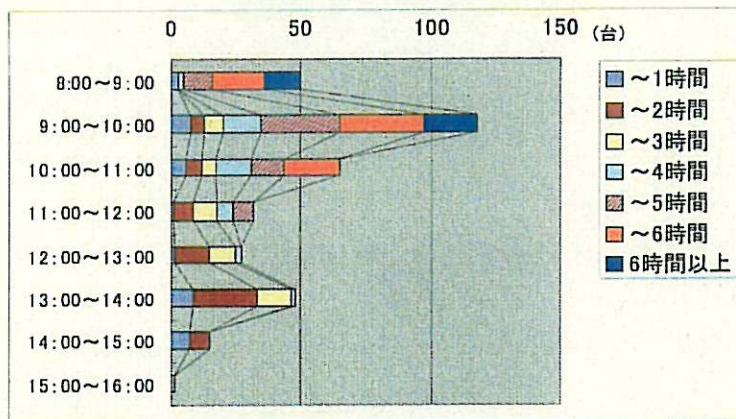
午前の早い段階は10分以内という短い時間で到達できているが、時間の経過とともに、道路の混雑によって到達時間が長くなっており30分以上を要する場合も生じていることが分かる。

③ 駐車場に入らなかった車両の滞在時間



山上駐車場まで行かなかった車は、路肩に駐車する、途中で引き返すなどの行動をとったと考えられる。このような車は 11:00~12:00 台に多いこと、路肩に駐車する場合も長時間駐車していることが分かる。

④ B 地点から A 地点まで (下り) の所要時間



山上駐車場退出車両のうち 71.4%が A-B 両地点間に 2 時間以上留まっていることが明らかとなり、路肩駐車のかたちで滞留していることが考えられる。

(5) 入込者数

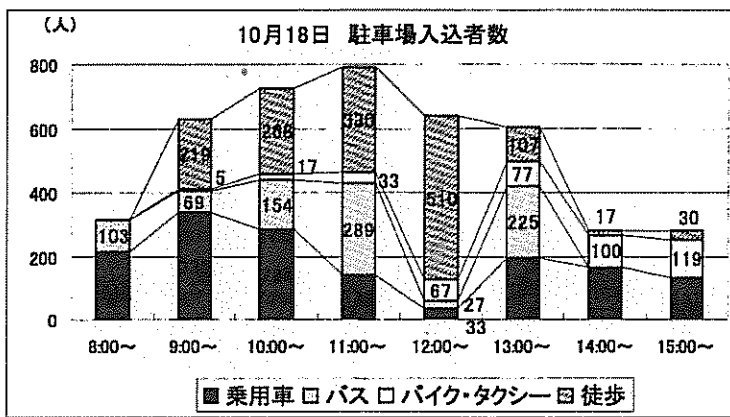
8月16日(土) 8:00~16:00 <計 897人>

お盆の混雑シーズンであるが、天候不良のため入込者数は少なく、1,000人に満たなかった。11時台に観光バス3台を連ねて74人が入山したためこの時間帯の入込が多い。

10月11日(土) 8:00~16:00 <計 1,550人>

この日も天候は悪かったが、秋の紅葉シーズンということで、朝の8時台は200人を超える入込があり、10、11、12時台は1時間に300人前後の入込が確認された。天候回復の兆しが見られなかったためか、午後は急激に来訪者が減少した。

10月18日(土) 8:00~16:00 <計 3,958人>



この日は秋の紅葉シーズンであり、かつ天気に恵まれたため、8:00台から途切れることなく来訪者があった。特徴的なのは、ドライブウェイの途中に路肩駐車をして、徒歩で山上駐車場に来る人が多かったことである。観光バスも途中で乗客を降ろし、歩かせざるを得なかったため、ドライブウェイを歩行する人が多数見られた。

(6) 西大台利用者数

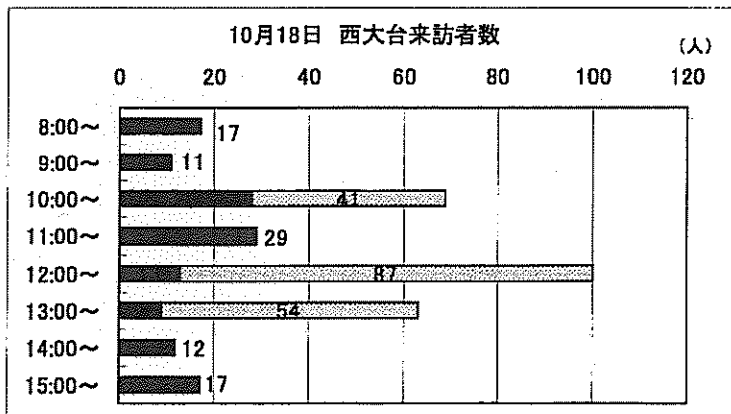
8月16日(土) 8:00~16:00 <計 106人>

74人の団体ツアー客が西大台を訪れた。入込数に対する西大台来訪者の割合は約13%であったが、団体客を除けば5%にも満たない。

10月11日(土) 8:00~16:00 <計 25人>

天候不良のため、ほとんど訪れる人がいない。来訪者は一人か数人のグループであった。

10月18日(土) 8:00~16:00 <計 318人>



天候がよかったこと、観光ツアーのコースとなっていることなどから、来訪者が多かった。大人数(20人~40人程度)の観光ツアーが5組来訪した。
※20人以上の団体が10時台に1組、12時台に3組、13時台に1組通過